

新型コロナウイルス感染症対策に関する大会運営ガイドライン

草津市ソフトボール協会主催の大会を行うにあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を最大限に図るため、大会に関するすべての関係者のご理解とご協力を得る必要があることから、以下のとおり大会運営ガイドラインを定める。

1. 対象となる大会

令和2年度に行う草津市ソフトボール協会主催の大会およびリーグ

2. 大会運営について

- ① 主催者において、適切な場所に消毒液を用意する。
- ② ベンチ内での選手間の間隔を出来るだけ2m(最低1m)確保できるように会場設営すること。
- ③ 攻守順決定の際や打順表確認の際、主将、監督、審判員の握手は行わず、可能な限り、互いの距離をあける。
- ④ 試合開始前の整列および礼は、球審の集合準備の合図で両チームがベンチ前に整列し、その場で礼をして行う。試合終了時も同様とする。
- ⑤ 試合に参加するすべてのチーム構成員、審判員のマスク(*)着用を認める。なお、球審は飛沫防止のために球審用マスクの下にマスク(*)着用を行うこと。また、ベンチ内ではマスク(*)着用が望ましい。
- ⑥ 野手、特に投手は指を舐めないようにし、手をこまめに消毒すること。
- ⑦ 唾を吐く行為を禁止する。
- ⑧ 大会中、大会後において異常が発生した場合は、速やかに主催者(協会事務局)に連絡し、適切に対応すること。

3. 参加チームについて

- ① 参加可能な選手は、次の点をクリアしていることとする。
 - ・大会当日から2週間前までの間に発熱、咳、倦怠感など自覚症状がないこと。
 - ・当日朝、検温を実施し37.5℃未満であること。
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染者やその疑いがある方がいないこと。
 - ・新型コロナウイルス感染時に重症化の可能性が指摘されている基礎疾患(*)がないこと。
- ② 監督またはその代行となる者は参加者を掌握し、当日朝にチーム構成員の名簿と健康チェック結果を提出すること。(主催者にて健康状態申告票を事前配布)
なお、発熱があるなど体調の悪いチーム構成員はベンチ入りさせないこと。
- ③ 家族、応援者等の来場はご遠慮いただく。
- ④ 多人数で乗用車に同乗しないなど、「密」とならないよう到来場方法を工夫すること。
また、来場には必ずマスク(*)を着用し、待機中も「密」とならないように心掛けること。
- ⑤ グラブやバット、ヘルメットなどの道具は極力共有を避けること。やむを得ず道具を共有する場合、こまめに消毒を行うこと。
- ⑥ 握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなど選手同士のスキンシップは避けること。
- ⑦ タオル・ペットボトル・コップ等の共用は避けること。

4. 情勢の変化に対する対応

大会開催直前であっても情勢の変化や上部団体、行政機関の指示等により、急遽大会を延期または中止する場合があることをあらかじめ了知ください。

(*)1 飛沫防止のためのマスク(不織布製など)

(*)2 糖尿病,心不全,呼吸器疾患(COPD等),透析を受けている方,免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方